



2025年 vol.264

VOLUNTEER による福祉のまちづくり

6・7月号 ぼらんていあ情報

編集・発行

米子市ボランティア協議会 / 米子市ボランティアセンター

レイアウト

米子ワークホーム



ボランティア大募集

皆生スポーツ広場

皆生スポーツ広場では、通い慣れた特別支援学校の体育館を拠点にスポーツや季節を感じる活動を行います。競技スポーツの実施が難しい方にもお勧めです。今年も楽しい企画が盛りだくさんです。障がいの有無に関わらず参加することができます。普段はなかなかできない体験を一緒にしませんか！

内容

6月14日(土) 13時30分～15時 (パラスポーツ体験)

6月28日(土) 10時～11時30分 (凧揚げ体験)

7月27日(日) AM予定 (サップ体験)

6月：参加者と一緒にパラスポーツや凧揚げを楽しむ

7月：海での活動になるので車いすからの移乗、サップの補助等

参加条件 障がいを抱えておられる方だけではなく家族やお友達と一緒に参加いただけます。医療職をはじめパラスポーツ指導員や学生など多くのボランティアが参加してくださっています。ボランティアと一緒に活動を

楽しみます！

ご興味のある方は是非左記連絡先にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先 主催：養和会

申し込み・問い合わせ先 米子サン・アビリティーズ

(担当：小笹・上野)

TEL 0859-23-0699

メールアドレス：sanabi@yowakai.com

第52回 米子がいな祭

第52回米子がいな祭は8月8日(金)に前夜祭、8月9日(土)・10日(日)に米子駅周辺で開催します。祭と一緒に盛り上げましょう！

日時 8月8日(金)～11日(月)

内容 各催事の準備・運営、資材の運搬、会場の警備、清掃、救護、MCなど

対象 高校生以上(18歳未満の方は、午前8時～午後6時。保護者同意が必要)

締切 7月31日(木)

問合せ先 米子がいな祭企画実行本部

TEL 0859-22-0018

FAX 0859-22-0017

全日本トライアスロン 皆生大会 ボランティア

全国から集う、個人の部1020人、リレーの部80組の鉄人たちの熱いレース・感動を一緒に体験しませんか。たくさんの方の参加をお待ちしています。

※例年、夕方以降は人手が足りなくなりま

す。申込時に配慮していただけると助かりま

す。

※医師、看護師、手話のできる方も募集しま

す。

日時 7月20日(日) 午前5時～午後10時

(作業時間の指定可)

内容 コース上での選手誘導やエイドステーションでの対応

対象 高校生以上の方

※中学生以下は保護者同伴で参加可(高校生以下は午後7時まで)

※個人または団体として参加可

申込締切 6月13日(金)

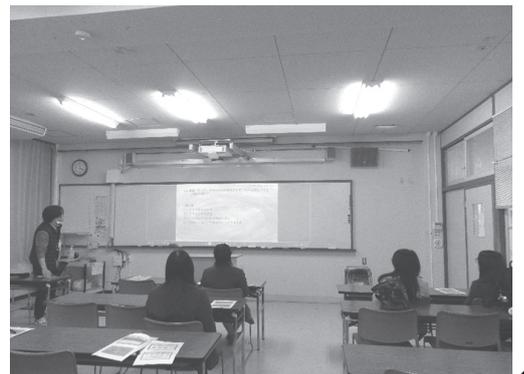
申込方法 皆生トライアスロン協会ホームページ(電話でも可能)

※医師、看護師の方はスポーツ振興課にご連絡ください。

高校生ボランティアリレー

米子高校 JRC 部では、ヤングケアラーについて学びたいと思い、校内でヤングケアラーについての座談会を開催しました。座談会を通して、教科書以上の深い理解を得ることができました。特に印象に残ったのは、多くの当事者が「助けを必要としていない」と感じていることでした。そのため、困っているときにそっと寄り添い、話を聞く姿勢が大切だと感じました。今後、もしヤングケアラーの方が相談してくれたら、しっかり耳を傾け、寄り添いながら支えていきたいと思っています。そして、少しでも力になれば嬉しいです。

鳥取県立米子高等学校 JRC



わたしも「わ」の中へ
あなたも



米子市 ボランティア 協議会だより

令和7年度総会開催

立夏も過ぎて、新緑の季節になりましたが、気温の変化についていけない今日この頃です。

米子市ボランティア協議会は令和7年度総会を4月21日(月)に開催し、昨年度の事業報告、収支決算報告、監査報告及び、今年度の事業計画、予算についての話し合いを行いました。

また、総会の後半では、今年度新しく始める「ボランティアのつどい」・「第44回米子市福祉のつどい」について話し合いました。

以前からあった「Challenged アクアスロン皆生大会」に加えて、「新米子市誕生20周年記念 中海オープンウォータースイム2025」も【共催事業】とするようになりました。

【会長挨拶】
米子市ボランティア協議会は、米子市を中心に活動をしている14のボランティア団体の集まりです。平素はそれぞれの活動をしながら、「米子市福祉のつどい」(隔月発行)などの行事や、「Challenged アクアスロン皆生大会」への参加など、他の行事のお手伝いをさせていただいております。今年度は、新しく「ボランティアのつどい」を開催、「中海オープンウォータースイム2025」への



応援参加が出来ると思うっております。
ボランティア協議会以外の方も是非一緒にボランティアに参加しましょう。楽しいですよ。

今年度事業計画

【全体】

「ボランティアのつどい」

7月26日(土) 9時から12時

於…ふれあいの里4階 中会議室①②③

「第44回米子市福祉のつどい」(隔月)「わくわくフェスタ」

9月27日(土) 9時半から12時

於…米子サン・アビリティーズ

【情報編集局】

米子市ボランティアセンターと共同で「ぼらんていあ情報誌」(隔月)発行

団・体・紹・介

わらび会

わらび会は昭和39年5月、点訳を中心としたボランティア団体として発足しました。その後、歩行の手引きなどの活動支援や朗読テープの作成を加え、以来、点訳・朗読・活動支援(誘導手引き)を三本柱として、目の不自由な方の様々な活動のお手伝いを行っています。

現在は主に、県視覚障害者福祉協会西部支部からの依頼を受けて、様々な会合やイベント、生活訓練等の場で、参加者の活動支援を行っています。また、スマホなど便利なツールの普及もあり、従来の点訳本や朗読テープの需要は少なくなりましたが、個別のご依頼を受けて、出勤簿の点訳や、昨年は防災ゲームで使用するカードの点訳なども行いました。

【できることをできる範囲で】

息の長い活動のために私たちがモットーにしていることです。生活習慣の変化に伴い、求められる活動の内容は変化していきますが、その時々に必要なとされるお手伝いができるよう、今後も研鑽を重ねていきたいと思っています。

小さな発見、日々折々 19

言葉は無限に

新聞などで目にして、意味があやふやな言葉は辞書で調べることが心掛けています。思っていた意味と違っていたり、使い方の間違いに気づいたり。カタカナやアルファベットまじりの言葉の多さに気が遠くなることも。おなじ意味でも、言葉の使い方によって受け手が笑顔になれたり、反対にむっとしたりすることもあります。「言葉」がもつ奥深さは無限で、その魅力にはまりそうです。

小島 知子

うごき

3月16日～5月15日

3月

- ◆17日…第4回役員会(深田、伊地知、小島、永島、西山、杉谷、辻、中村)
- ◆31日…ぼらんていあ情報4・5月号梱包作業(要約筆記の会「虹」、人形劇団いとぐるま)

4月

- ◆21日…令和7年度総会(11団体)

ボランティアデータ

個人登録 93名 団体登録 78団体(令和7年4月末現在)



令和7年度ボランティア入門講座

「ボランティアって、どんな活動があるの?」「どんなことに気をつけたらいいの?」など、ボランティア活動を始める前の心構えや市内のボランティア活動をご紹介します。活動されている方の体験談を聞いたり、実際に体験をしたりしてみませんか。10月、12月、2月にも講座を開催予定です。

【会場】

① ふれあいの里

② は「子ども食堂 ネバーランド」になりますのでご注意ください。

【対象】 市内に在住、在学、在勤の方で興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。

【定員】 先着25名

【受講料】 無料

【申込み】 氏名・住所・電話番号を左記の申込み先まで申込みください。

(手話通訳・要約筆記が必要な方はその旨をお申込み時にお伝えください。)

【問い合わせ・申込み先】

米子市ボランティアセンター

TEL 23・5455

FAX 37・3855

	日時	内容
①	6月5日(木) 10:00~12:00 場所:ふれあいの里	ボランティア活動を始める前の心構え 講師:米子市ボランティアセンター職員 ボランティア紹介・体験【手話】 講師:西部ろうあ仲間サロン会 会員
②	8月18日(月) 10:00~12:00 場所:子ども食堂ネバーランド (米子市角盤町1-51)	ボランティア活動を始める前の心構え ボランティア紹介【こども食堂・学習支援他】 「子ども食堂運営からみえてきたもの」 講師:子ども食堂ネバーランド 代表 辻 聡 さん 辻 洋江さん

令和7年度 レクリエーション講座

地域のサロンで世話役として活動されている方、または、これから活動を始めてみようと思っている方を対象に、簡単にできるレクリエーションをご紹介します。11月と12月にも講座を開催予定です。内容が決定次第掲載します。

【会場】 ふれあいの里4階

【対象】 市内に在住、在学、在勤の方で地域活動に興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。

【定員】

① 先着35名

② 先着20名

【受講料】 無料

【申込み】 氏名・住所・電話番号を左記の申込み先までお電話かFAXにて申込みください。

(手話通訳・要約筆記が必要な方はその旨をお申込み時にお伝えください。)

【問い合わせ・申込み先】

米子市ボランティアセンター

TEL 23・5455

FAX 37・3855

米子市ボランティアセンター

TEL 23・5455

FAX 37・3855

米子市ボランティアセンター

TEL 23・5455

FAX 37・3855

	日時	内容
①	7月7日(月) 10:00~11:30	地域のみんで楽しく運動習慣化!心も体もリフレッシュ!? 【講師】米子市フレイル対策推進課
②	9月1日(月) 10:00~12:00	身近なもので作ってみよう!遊んでみよう!~万華鏡~ 【講師】おもちゃ工房・とんぼ舎 伊達孝禮さん

私たちの作業所

イチオシ商品

山陰福祉の会 エルフの森



山陰福祉の会 就労継続支援B型事業所 さんふく楽団が運営しているカフェです。特徴は、気軽に立ち寄れる、まちなかカフェ。就労訓練で準備を手伝います。e-sports活動もこちらで行っています。鳥取県で唯一、カプコンの公式ゲーム大会を月に一度開催しています。

イチオシは、ダラズFMさんと開発した、「よなご鶏から天」です。米粉、白ネギ、地元酒蔵の酒粕を配合しやわらかく、サクサクに仕上げたものです。

また、こども食堂も月に一度行っています。

詳細についてはInstagram「エルフの森」に情報を載せています。よろしくお願ひします。

住所 米子市法勝寺町70 ダラズクリエイティブボックス1F 電話 0859-21-7416

まちがい探し

まちがいが3つあるよ。
探してみてね。



お知らせ

要約筆記者養成講習会（鳥取県、鳥取市主催）受講者募集

きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援を行う要約筆記者を養成するため、次の日程で講習会が開催されます。

とき 2025年6月16日～11月3日

（おおむね月曜日、全21回 ※一部、動画視聴回あり）午前10時～午後3時

ところ 米子コンベンションセンターBIGSHIP 他

内容 厚生労働省要約筆記者養成カリキュラムに準じて実施します。

①実技②きこえない人等に関する講義

※受講対象者は、高校生以上のきこえない・きこえにくい人の社会参加に理解と熱意を有する方。他、パソコン等条件あり。

（詳細はHPに掲載）

コース 手書きコース、パソコンコース。（定員各コース10名）

※パソコンコースは受講要件あり。詳細は受講案内に記載。

受講料 3,000円（テキスト代別途）

受講申込方法

▼郵送の方 要約筆記者養成講習会受講申込書に記入し、申込書記載の住所宛に「要約筆記者養成講習会受講申込書在中」と赤字で記入のうえ、郵送してください。

▼FAXの方 FAX送信後、申込先へ確認の電話をしてください。

▼申込フォームの方 鳥取県聴覚障害者協会のホームページ申込フォームにてお申し込みください。

受講申込締切 2025年6月6日（金）必着

申込書の請求・問い合わせ 鳥取県中部聴覚障がい者センター

TEL 0858-27-2355 FAX 0858-27-2360

乗馬セラピーボランティア養成講習会

日時 2025年6月19日（木）10:00～14:00（受付9:30～）

場所 大山乗馬センター
鳥取県西伯郡大山町赤松2459-130

内容 講義『障がい者への理解』
講師：鳥取県自閉症協会ペアレントメンター鳥取キャラバン隊
『馬について知ろう』
講師：大山乗馬センタークラブ長 北垣 和宏
実技 デモンストレーション、乗馬体験、引き馬体験

参加費 2,000円 昼食（カレー）つき

持ち物・服装 筆記用具、動きやすく汚れてもいい服装、長ズボン、運動のできる靴

締切 6月12日（木）

問合せ・申込み先 乗馬セラピーボランティアーズ事務局（大山乗馬センター内）

TEL 0859-53-8211 FAX 0859-53-8245

「ぼらんていあ情報」の置いてあるところ
● 公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・
市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・
日交バスセンター・ふれあいの里等
◆ この情報誌に関するお問合わせ先
〒683-0811
米子市錦町1丁目139-3 「ふれあいの里」内
TEL 23-54455 FAX 37-3855
E-mail/vcyonago@chukai.ne.jp

ボランティアに関する情報を
お気軽にお寄せください。

公式LINE

友だち 募集中

お友だち追加方法

- ① ID検索(@276olufu)
- ② QRコード読み取り



6・7月休館日

センター窓口業務は
月曜日から金曜日となります
土日祝日の
窓口業務は行いません

※活動室の利用可能日に
変更はありません。

開所時間 8:30～17:15

編集後記

昨年から続く米不足。商品棚からお米がなくなつた記憶は、1993年以來です。親の実家は農家で、春休みに帰省すると「育苗」という作業のため祖父や伯父が忙しくビニールハウスに出入りしていた記憶があります。米子市内でも田植えの準備「田起こし」をされているのを見かけるこの頃。秋に美味しいお米がいただけることを祈りたいと思います。願わくば、適正価格での販売になりますように。（サウンド）